



記事執筆の独創書

巻の八：無～何も言うことはないという話～



はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://get.adobe.com/jp/reader/>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。

著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

もくじ

はじめに	1
もくじ	3
巻の八：無	4
0・無の意味	4
1・文章術の無	5
2・稼ぎ方の無	7
3・自己啓発の無	8
4・学び方の無	11
5・覚え方の無	12
6・生活の無	14
7・情報発信の無	16
8・無の伝言	18

巻の八：無

これは完全に思いつきから生まれた巻です。

ちょうど未来を想起する末広りの数字である
八になったのは面白いですね♪

といいつつ、何も無いとはどういうことかと
思ったかもしれません。

それをこれからお伝えしていきます(〃)

0・無の意味

ゲームの設定に影響されたのではなく、
副題そのままの意味になります。

もはやお伝えすることはないという境地といたら
仰々しいかもしれませんが、正直けっこうそういう気持ちです。

まあ簡単にいうと、出尽くしているでしょってことの確認です。

アフィリエイトの手法は出尽くしていると言われてますよね？

世の中の稼ぎ方とか成功法則とかも同じです。

記事の書き方なるものもそうです。

厳密にいうと日本語の書き方なわけなので、

誰でも最低限の教育を受けていれば出来ているのです。

コピーライティング的にどうのこうのという
応用的な分野も出尽くしている感があります。

最近ではAIの話とか次々に新しい何かが
生まれてきてはいますが、
それらも本質を突き詰めると同じことの繰り返しです。

重箱の隅をつつく、抽象度を下げる、
つまり具体的にすればするほど伝えることは無限に出てきますが、
それは各分野のみなさんにおまかせします。

記事執筆シリーズとしてきたこのコミュニティ的には
この巻を持って本当の区切りとなります。

なりますが…これで終わったら少し寂しいので、
各要素を少しだけ補足したいと思います♪

1・文章術の無

いーけーのマニュアルの根幹テーマとしてお届けしてきた文章術。

術と言ったら言い過ぎと思うくらい
そこまですごいことはお伝えしていません。

それは1作目を見ればわかると思います。

ここで言いたいのは、文章術なるものは一般論であり、
最終的な出来上がりはマジで人それぞれでしかないってこと。

その類の本を読むとわかると思いますが、
誰一人として同じ文章というものはありません。

**結局は一人ひとりが悟りを開き、
表現していくしかないってことです。**

なので具体的に手法を紹介し続けても意味がありません。

いずれはその人独自の文体になるしかなく、
自分以外は全て参考資料でしかない。

1作目は処女作ということで相当気合いを入れて作りましたが、
あぁいうのを延々と出し続けても意味がないというのは
なんとなく察することができると思います。

本当に大事なのは見た目よりも奥に秘めた想いですので、
文章術と言われるものは2作目でほぼ完結したわけです。

2・稼ぎ方の無

先ほども少し触れましたが、
すでに稼ぎ方とか成功法則と言われていることも
出尽くしていますよね。

いやいや、これから AI という新たな技術が出てきて…

などと反論したくなかったかもしれませんが、
結局やっていることは同じなわけです。

表面を見ると新しいことのようにも、
今までの概念や技術が少し進歩したに過ぎません。

**AI はすごいとかいっても
結局やってることって今までと大差ないですよ？**

文章や画像制作が今までより便利になっただけで
最終的には人にお披露目して何かが売れたら報酬が入る。

という流れは同じです。

成功法則と言われることも大昔から変わっていません。

例えば金持ちになりたいければ金持ちと仲良くなろうとかです。

箱根駅伝で優勝したいなら名門校の入学を目指すというのもそうですね。

ネットビジネスでいうと、
記事の質を高めるには書き続けるしかないわけですし、
結果を早く出したいなら広告に投資すればいいなど、
ある意味では何も変わっていないわけです。

そういった類の話はあなたもとくに知っているはずですよ。

知らなければその手法を学ばないわけですし、
知っていれば実践あるのみ。

という当たり前過ぎる話でしかないわけですが、
ほとんどの人は成功できていないと言われるのもまた
この世界の法則であり、真理でもあるのは皮肉なことです。

3・自己啓発の無

この流れで自己啓発の話ですよ♪

といってもほとんど言うことはないのは
もちろんお察しですよ！？

自己啓発と言われることも出尽くし感がすでにありますよね。

人である以上、今も昔もほぼほぼ同じなわけですから
時代により激変するわけがないのです。

これも項目を上げだすとキリがなく、
それこそ無味乾燥になってしまうので
要点だけまとめたいと思います。

大雑把にいうと、
ほとんどの人は悩みという洞に飲み込まれているわけですが、
中にはそうでない人もいます。

その違いは何かを考えてみると、至極シンプルです。

悩みを悩みと捉えていない

悩むではなく、学んでいるという発想ができるかできないか

もしくは悩んでいる暇がない

こんな感じですね(〃)

逆に言うと、悩んでいるのは暇な証拠といえます。

悩んでいる状態とはあれこれ余計なことを考えている状態。

何かに打ち込んでいる時は悩みという概念は生じないはずです。

悩みの兄弟みたいなものに不安があります。

不安とは無知から来るものであり、
もっと言うと潜在意識に刷り込まれた余計な情報から来ています。

不安が嫌なら調べたり、行動したりすればいいだけの話です。

自己啓発本というのはいろんな角度から
不安や悩み、恐れなどを前向きに捉えるよう
長々と解説してくれているものです。

端的にいうとこのテキストのようなことだと思います。

とても単純であり、すでにわかっていることなのです！

これほど情報過多な時代なわけですから
出ていない情報を探すほうが難しいと思います。

だからこそ情報精査が大事なのですが、
そこで重要になるのが原点に立ち返ることです。

妙な手法を追い求める前に基本に帰ることが何より重要だと思います。

自己啓発における基本とは、
偉人の伝記や古典を読むことが該当します。

4・学び方の無

学び方もすでにみなさんご存知ですよ！？

大枠で見るとほんとこれらに尽きます。

独学か誰かに習うか、です。

基本的には後者に重きをおいたほうがいいですね。

なぜなら効率が違いすぎるからです。

ジャンルによっては習わないと無理なのでは？
という難解なものもありますので、
わざわざ無理ゲーに足を突っ込まなくてもいいと思うのです。

何かしら特別な理由があるなら独学を貫くのもありますが、
その前提としては好きや得意という下地があることが前提です。

もし、受講料が高いといった理由で独学を選んでいるのなら…

そっちのほうが損をする可能性が高いと思います。

よくあることだと思いますが、
本は入門書が多いですから
肝心なことが書いていない事が多いです。

単発のセミナーも似たようなものなので
より濃い情報を得にくいという現実もあります。

極端な話、一子相伝の情報・技術なんて身近で習っている者でないと
絶対教えてくれないですよ（苦笑）

そこは消費ではなく投資と思えるかどうかです。

5・覚え方の無

学び方の無・その2みたいな部分です（^^）

学ぶということは
何かを覚えるということですが、
それももはや明確であり至極単純です。

繰り返す。

以上です♪

少し考えるとわかりますが、
繰り返さないと何事も習得できません。

独学と習うことは表裏一体ともいえます。

先生に習うだけでは不十分なので、
その後、自分なりに研鑽していく必要がありますよね。

一度習っただけで習得できるのなら苦労はないわけです。

記事も繰り返すことで習得できますし、
習得できたら自信も出てきます。

ほとんどの人が何かと自信がない、不安に陥るのは
結局のところ何もやっていないからだと言えます。

何かと続かないという定番の悩みは、
自分の在り方に沿っていない生き方をしているからです。

自分のしたいことを素直にしていれば
自然と継続できるものです。

成功法則と言われるものは色々あると思いますが、
すべてに関係してくるのが、繰り返しではないでしょうか。

それがわかっていない人は裏技を求めて
妙な情報に飛びついて騙されていくのだと思います。

6・生活の無

全然興味がないと思いますが、
全てに関係することですから少しだけ言及します(〃)

健康についても含みます。

健康法といえるものも無数にありますが、
言いたいことは極力少なくお伝えします。

鵜呑みにしない→基本は本当かな？の精神で。

体の声を聴く→不自然なことは避ける

という感じですね♪

では軽く補足です。

鵜呑み星人はほんと多いですね！

その結果が今の御時世です。

自ら不健康街道まっしぐらであり、
それを頑なに信じて曲げようとせず、
指摘されようなら全力で相手をねじ伏せようとする。

反論できなければ黙る、逃げる。

そんな者はろくな未来がないのは明白です。

大半の人間は自分が間違いだと認めたくない心理に取り憑かれており、承認欲求の肉塊と化しています。

もちろん、このテキストも本当かな？という気持ちでいいです。

体の声は主に健康的な話ですが、
要は食べたいものを食べ、眠たいなら寝る。

したいならする！

まあそれだけなのですが、
もちろん、不自然なものを食べたいというのは全く違います。

それは脳が騙されているだけなので、
重要なのは内臓の声を聴くことです。

ジャンクフードを食べたら快樂を得られますが、
その後調子が悪くなるのがわかっているのなら、
さあどうするかってところですね。

また、これからの時代の健康法は主に2つしかありません。

断食か波動です。

結局のところ、究極の健康法は浄化であり、
狂った波動を整えるだけなんです。

わけのわからん健康法に振り回される時代は
いよいよ終わろうとしています。

7・情報発信の無

つまるところ、人間の活動というのは
すべて情報発信になるわけですが、
どんな情報を伝えたらいいか。

と、迷う場合が多いと思いますが、
ここで言えるのは大きく2つ。

1つ目は、世のため人のためになる情報です。

2つ目は、情報の判断基準はあなたの中にしか無い、です。

その言い回しの通り、
情報発信というのは少しでも世の中に貢献するために行うことです。

そのためにあなたらしく活動できる分野に打ち込み、
専門家になっていくのです。

打ち込むほど何が良いのか悪いのかの判断基準が出来てくるので
自ずとどうすればいいかわかる。

という当たり前の話ですね！

記事が書けない理由のひとつに物事を把握していないことが挙げられます。

そもそも記事はまとまった考えを表現したものなのですから、書き手が理解しているのは大前提です。

理解度が低いまま無理やり書こうものなら完成度が低くなるのは当然ですし、役立つコンテンツになるわけがありません。

で、理解が不足していると何を伝えればいいかわからないですし、もっというとその物事は本当にやりたいことなのか怪しい。

とても参考になると思うのは、あなたが参考になったと思えた情報です。

そういう情報ってまず間違いなく奥深い要素が溶け込んでいるものです。

その奥深さの背景には地道な活動があります。

すぐ結果を求める人は活動の痕跡がありません。

8・無の伝言

では最後の最後にまとめとお知らせで
本当の終わりとします！

無とは出尽くしているから
もう伝えることはないという意味でした。

文章は誰でも書けるものであり、
文体は人それぞれが培っていくもの。

コピーライティングなどのテクニックは
適宜使うものであり、ツールであり、絶対法則ではない。

稼ぐ方法もほとんどパターン化しており、
昔からやってることは変わらない。

ほぼ知ってるわけですからあとはやるだけの世界です。

新たに知りたいなら学びにいくだけです。

自己啓発も出尽くし感がすごいですね！

どうせ学ぶなら古典や偉人などの名著から学ぶのが鉄則。

学び方は独学か習うかですが、
後者を基本としたほうが効率が良いのは明白です。

物事を覚えるには繰り返すしかありません。

生活習慣は挙げたらキリがないですね！
でもわかりきってることが多いのでここでは触れません(〃)

体が求めることを素直にやるだけです。

不自然なことをやっていたらどこかで必ずストップがかかります。

どんな情報発信が良いかはあなた次第です。

判断がつかないのであれば知識や経験が不足、
理解度が乏しいなどの理由が挙げられます。

とまあこんな感じでシンプルにまとめてみました。

情報過多の時代ですので
ありとあらゆること出尽くしている今日このごろ。

これからは情報精査の時代ともいえます。

無駄なものは削ぎ落とし、
あなたらしい生き方を見つけていきましょう！

では最後にお知らせです。

これにていーけーの記事執筆シリーズは完結です。

いままでありがとうございました♪

追加コンテンツの類もこれにて完全終了となります。

チャットワークのグループは残しますが、
いずれ何らかの事情で消す可能性もあります。

付属の特典の有効期限は購入月から見て1年間ですが、
継続してサポートを受けたい方は1年5万円でOKです。

サポート内容は明確にこうとは決めていませんが、
基本は記事の添削、占い鑑定などになると思います。

受付期限は始めてマニュアルをご購入された月から数えて
2年以内とします。(例：2023年6月購入なら25年6月まで)

ご希望の場合はご連絡くださいませ(^^)

たぶんいないでしょうけど(苦笑)

一応、オトクなことをお伝えすると、
占いは受け放題にするのでそれだけでもだいぶお値打ちです。

それでは良い人生をお過ごしくださいませ(^^) いーけーより